

地域資源を活用した 半島振興ワークショップ ～半島のじかん 2017 in 伊豆～

参加無料

平成 29 年 1 月 25 日 (水)
時間：13：00 ～ 18：00 (開場 12：30)
会場：下田市民文化会館 大会議室 (静岡県下田市 4-1-2)

写真：石廊崎

開催趣旨

半島地域は、美しい自然景観や豊かな農林水産物、海を通じた交流の歴史等、特徴ある資源も存在しています。また世界遺産に指定される等、世界的な評価も得ています。

こうした半島地域の資源を活かしつつ、鉄道や路線バス等の「二次交通」により半島を周遊する観光「半島巡り」のルートや仕組みを考えることを通して、半島地域の活性化の方策を検討します。

プログラム

【知る】伊豆半島における半島振興の状況

1. 南伊豆・西伊豆地域交通活性化協議会の取組状況 (静岡県交通基盤部都市局地域交通課)
2. 伊豆ドリームパスの取り組みについて (伊豆地域インバウンド交通連絡協議会)
3. 下田市の観光の取り組みについて (下田市企画財政課)

【学ぶ】地域振興の取組事例

1. 見える化と観光おこしによる交通まちづくりの挑戦
イーグルバス株式会社 代表取締役 谷島 賢 氏
2. 地域資源のブランディング ～足下の宝をいかに磨くか～
ブンボ株式会社 代表取締役 江副 直樹 氏

【考える】グループワーク

1. 半島巡りを活用した地域振興方策の検討
「伊豆急下田駅からスタートする周遊プランを考えよう」
2. 検討結果の発表
3. 講評 谷島 賢 氏 江副 直樹 氏
コーディネーター 東京農業大学 農山村支援センター学術研究員 中山 幹生 氏

主催 国土交通省

後援 静岡県 下田市 沼津市 伊豆市 東伊豆町 河津町 南伊豆町 松崎町 西伊豆町
半島地域振興対策協議会 半島地域振興対策協議会議長連絡協議会
全国半島振興市町村協議会

問合せ・申込先

株式会社 JTB 総合研究所
※裏面の申込書からお申し込みください

担当：長瀬 (ながせ)、三瓶 (さんぺい)
TEL：03-6722-0720, FAX：03-6722-0753

登壇者紹介



イーグルバス株式会社 代表取締役 谷島 賢氏

埼玉県川越市で小江戸観光バスツアー、小江戸巡回バス等に取り組み、年間 600 万人を超える観光客を集めることに成功し、ときがわ町では路線バスを「ハブ＆スポーク」システムとデマンド運行で利用者を改善した。
現在は、東秩父村で、まちづくりと交通が連携した過疎地再生モデルに取り組んでいる。



ブンボ株式会社 代表取締役 江副 直樹氏

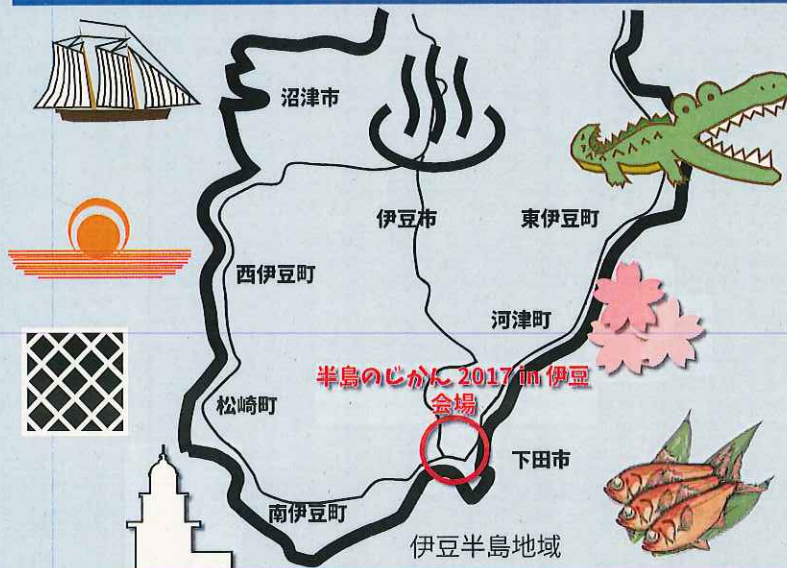
コピーライター等を経て、商品開発と広報計画の支援を柱とするブンボ設立。多分野の多様なクライアントに対し、コンセプト重視の事業戦略提案と実現を行う。
大阪芸術大学客員教授。福岡デザイン専門学校非常勤講師。グッドデザイン賞、ADC 賞など、受賞多数。

コーディネーター

東京農業大学
農山村支援センター
学術研究員 中山 幹生氏



会場案内



会場詳細案内

下田市民文化会館（静岡県下田市 4-1-2）
伊豆急下田駅から徒歩 7 分



「半島のじかん 2017 in 伊豆」参加申込書

宛先：JTB総合研究所 申込期限：平成 29 年 1 月 20 日（金）

下欄にご記入のうえ、FAX または E-mail でお申し込みください。

FAX: 03-6722-0753 E-mail: nagase@tourism.jp

※定員に達し次第締め切りますのでお早めにお申し込み下さい。

職業（所属・役職） 学校名（学年）	お名前（性別・年代）			ご連絡先
	フリガナ	性別	年代	(TEL)
				(E-mail)
	フリガナ	性別	年代	(TEL)
				(E-mail)

※ご記入いただいた個人情報は「半島のじかん 2017 in 伊豆」の運営のみに利用いたします。